

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズステーションさんさん		
○保護者評価実施期間	令和8年2月26日		～ 令和8年3月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	令和8年2月26日		～ 令和8年2月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者への満足度の結果では、不明な点もなく満足いただけている。当園の年間目標に掲げている「安心・安全に過ごせる場所づくり」と「利用者さま、職員みんなで笑顔で過ごそう」の実践がなされていると考える。	利用園児さまが過ごしやすい環境づくりや訓練や課題と自由時間のメリハリをつけて楽しみが常にある状態を提供する事を心がけている。	職員の療育の質を向上して、楽しみながら個人の達成目標に到達できるように関わり方を更により良いものにしたい。
2	保護者への説明など	保護者の方へ連絡帳やお便りを通じて日常の様子を丁寧に伝えるようにしている。LINEやInstagramを使って活動の様子を伝えている。	保護者により当園の活動内容を伝えられるように参観日などを開催する機会を設けたい。
3	環境・体制整備	生活空間が清潔で心地よく過ごせて、利用児さまの特性に応じた専門性のある支援が行えている。	活動によって空間を有効に使えるように個別スペース、小集団スペースや「静と動」の配置を考える。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	適切な支援の提供	活動プログラムが固定化されないように工夫が足りない。他の児童クラブや児童館、地域のこどもとの活動の機会が少ない。	活動内容は達成目標に向けて色々な方面からのアプローチができるように職員も知識を増やしていきたい。地域の子も達との交流ができるイベントを考えたりしたい。
2	非常時などの対応について	まだ、開所して1年経ったばかりで最低限の危機管理しかできていない。	避難訓練を繰り返す事で改善点をどんどん吸い上げて、非常時にもしっかり対応できるように職員が中心になって、利用児園児さま、ご家族にも協力してもらって進めていく。
3	ペアレントトレーニングや家族研修会の機会が少ない。	日頃から保護者さまの相談にはその都度、対応しているが、トレーニングや研修として機会を設ける推進力がない。	事業所から積極的に保護者の方へ提案をして、困り事やもっと知りたい事の情報を提供し、共に学んでいける施設へ前進していきたい。